

令和6年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策3 情報発信・共有、広聴

【会計】一般会計

施策1 シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実を図ります

2款:総務費 1項:総務管理費 1目:一般管理費

事業	4	(仮)佐倉の百年後構想事業
担当所属	企画政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
200千円	200千円				

【事業の概要】

事業の概要	・若手職員から選出して、佐倉百年後構想策定検討会議(プロジェクトチーム)を組織します。 ・未来構想策定に造詣の深い有識者を探索し、未来構想アドバイザーとして選任します。 ・デジタル田園都市やスーパーシティ構想など国から指定を受けている先進市などを視察し、佐倉市の将来のあり方を模索します。
事業の目的	・(仮)佐倉市 百年の計のような将来都市像のコンセプトを整理し、「笑顔輝き 佐倉 咲く みんなで創ろう 健康・安心・未来都市」という現行の将来都市像の更に先を見越したビジョンを明確にします。
事業の効果	・超長期的なビジョンを形成することによって、佐倉市の全ての施策の方向性を判断する指標となり、市民との協働を進めていく上でも、まちづくりの共通指針となり得ます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	150千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	50千円	事務用消耗品
計	200千円	